

女性の視点を盛り込んだ避難所づくり

過去の災害時には、女性に必要な物資の不足、更衣室や授乳室の未設置、女性や子どもを狙った犯罪の増加など、様々な問題が発生していました。

そのため、平時から避難所運営に男女共同参画の視点を取り入れ、男女ニーズの違いへ配慮を行いましょよう。



平常時のチェックリスト

裏面に発災時のチェックリストもあります！

√ここをチェック

- 拠点ごとの開設・運営マニュアル等に、男女のニーズの違いに配慮した拠点の開設・運営のポイントが入っている
- 訓練の時から、女性、子ども、高齢者、障害のある方、外国人等、様々な人々へ配慮した内容で行っている
- 拠点として利用する学校の体育館や教室について、様々な人々に配慮した使い方があらかじめ決まっている
- 多様な主体の意見を踏まえた拠点運営を行うため、拠点の運営委員会には男女両方の役員がいる
- 食料、生活必需品等について、男女のニーズの違いや子育て家庭等のニーズに配慮している

■ こんな家庭にはこんな非常持出品も!!

乳幼児のいる家庭で用意するもの

ミルク、ほ乳びん、離乳食、スプーン、おむつ、おしりふき、着替え、ベビー毛布、おんぶひも、乳幼児のおもちゃ



要介護者のいる家庭で用意するもの

着替え、おむつ、障害者手帳、補助具等の予備



妊婦のいる家庭で用意するもの

さらし、脱脂綿、ガーゼ、母子手帳、新生児用品